



年 組 名前

## 道新 ワークシート

## 卓上四季

2026. 4. 8

コップがひとつ、ある。このなかに「半分入っている」のか、「半分空である」のか。分量としては同じだけれど、意味はまったく違うし、とるべき行動も違う。▼米国の経営学者ドラッカーがイノベーション（技術革新、新機軸）のきっかけについて説明した有名なくだりである。彼は続ける。世の中の認識が「半分入っている」から「半分空」に変わったとき、イノベーションの機会が生まれる、と▼世界がいま直面するエネルギー危機を前に、ドラッカーの記述が胸をよぎる。ホルムズ海峡の航行は滞り、燃料不足や物価高騰が広がるばかり。各国は歴史的な難局を迎えたと認識し、手だてを急ぐ。お隣の韓国も平日の自動車使用を控えるよう政府が節約を促し、備えを固める▼日本はどうか。「いまずく節約を、と申し上げる用意はない」。高市早苗首相が国会で発言した。経済活動にブレーキをかけたくないから、とも述べていた▼石油備蓄は十分あり、ガソリンや軽油も価格が落ち着いたら。ご安心を。そう言いたいのだろうが、鵜呑みにはできない▼備蓄や補助金は限りがある。原油調達がうまく進む保証もない。過度に不安がってはいけない。でも現状を正しく認識し、行動を変える時機が来ていないだろうか。コップは半分空なのだど冷静にとらえ、難局に備えるべきであろう。

2026年 4月 8日(水) 朝刊 全道版 1ページ

- (1) 筆者が、ドラッカーのコップの例を使った理由を、次の中から選びましょう。
- (ア) ドラッカーが有名な経営学者であることを紹介したかったから  
 (イ) 同じ状況でも見方によって判断が変わることを示したかったから  
 (ウ) コップの水の量について説明したかったから
- (2) 次の文が、文章の内容と合っていれば○、違っていれば×を( )に書きましょう。
- (ア) 筆者は「コップが半分入っている」という見方のほうが正しいと主張している。( )  
 (イ) ドラッカーは「半分空」という見方がイノベーションにつながると述べた。( )  
 (ウ) 韓国は平日の自動車使用をすでに禁止している。( )
- (3) 筆者は、今の日本の状況について「ご安心を」という言葉を鵜呑みにはできないと言っています。その理由を文中の言葉を使って30字程度で書きましょう。
- (4) 文章全体を通して、筆者がいちばん伝えたいことは何ですか。次の中から選びましょう。
- (ア) 日本はもっと石油を使うべきだということ  
 (イ) 世界のニュースを毎日見たほうがよいということ  
 (ウ) 困難な状況でも、落ち着いて準備し、工夫して乗り越えることが大切だということ